



キャベツの都道府県別出荷量の棒グラフを作ってみよう！

1. データの出所を確認

The screenshot shows the e-Stat website interface. The search results table is as follows:

表番号	統計表	調査年月	公開(更新)日	表示・ダウンロード
利用者のために	調査の概要	2022年	2023-12-25	PDF

・e-Statの作物統計からキャベツの作況(さつきょう)調査結果をダウンロードしよう。

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&toukei=00500215>

2. データの整理

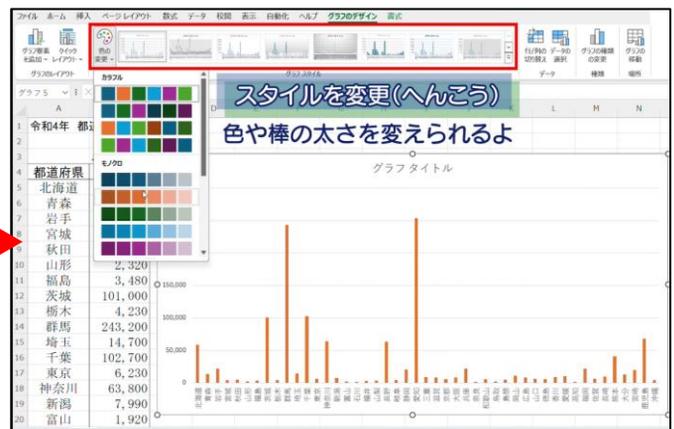
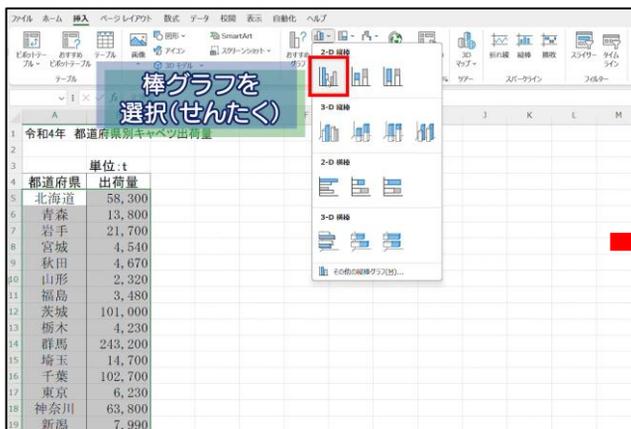
全国農業 地域 都道府 県	作付面積	10a当た り 収 量	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当た り 収 量	収穫量	出荷量	
全国 (全国農 業地域)	32,900	4,200	1,458,000	1,310,000	99	99	99	99	102
北海道	1,160	5,320	61,700	58,200	88	107	105	104	108
都府県	32,800	4,200	1,397,000	1,251,000	80	80	80	80	80
東北	2,220	2,820	62,700	50,500	80	80	80	80	80
北陸	700	2,400	17,800	14,100	80	80	80	80	80
関東・東 北	13,200	5,000	871,200	802,800	80	80	80	80	80
東海	5,800	4,800	207,800	207,800	100	101	101	102	104
近畿	1,700	2,200	89,200	51,700	80	80	80	80	80
中国	1,500	2,700	41,400	32,100	100	104	104	108	80

令和4年 都道府県別キャベツ出荷量	
単位:t	
都道府県	出荷量
北海道	58,300
青森	13,800
岩手	21,700
宮城	4,540
秋田	4,670
山形	2,320
福島	3,480
茨城	101,000
栃木	4,230
群馬	243,200
埼玉	14,700
千葉	102,700
東京	6,230
神奈川	63,800
新潟	7,990
富山	1,920
石川	1,320



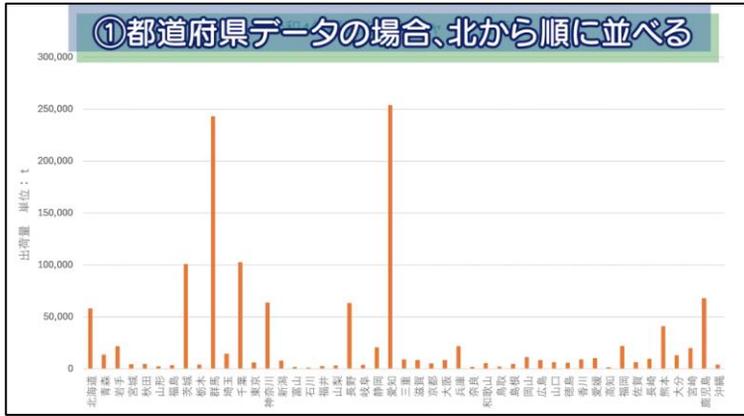
ダウンロードしたデータをエクセルで開いたら、
 「都道府県」と「出荷量」以外の、いらぬ列や行を削除(さくじょ)、
 列名を変更(へんこう)して、データを整理しよう。
 ※整理したデータがWebサイトにおいてあるから、それを使ってもいいよ。

3. グラフの挿入(そうにゆう)

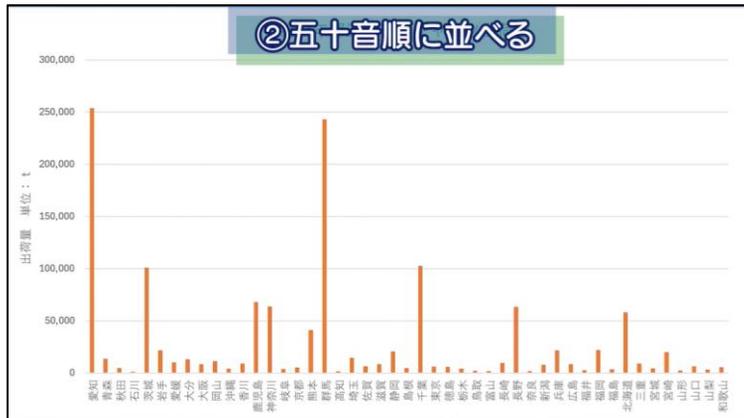


できたら、データを選択(せんたく)して、挿入タブから棒グラフを選ぼう。
 グラフをクリックして、グラフのデザインタブからスタイルや色を変更しよう。

①都道府県、北から順に並べる



②五十音順に並べる



③データの多い順
(これは少ない順)に並べる



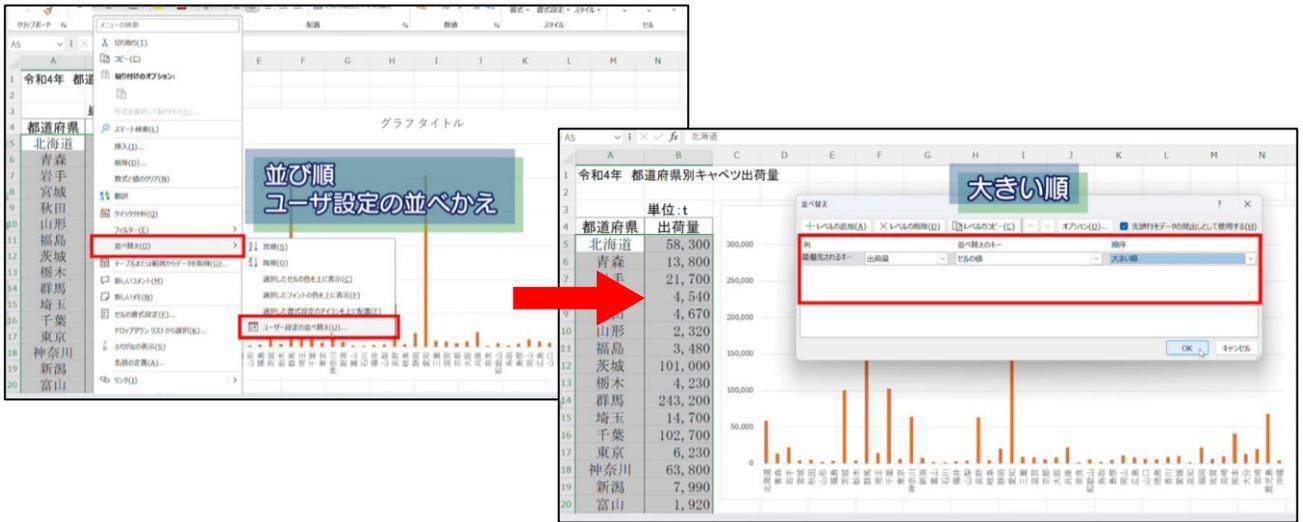
データは何に注目するかで、
次のように並べると
分かりやすくなるよ。

- ①都道府県データの場合、
北から順に並べる
- ②五十音順に並べる。
- ③データの多い順
(または少ない順)に並べる。

ほかにも、

- ④時間の順に並べる。
- ⑤質問票と同じ順に並べる。

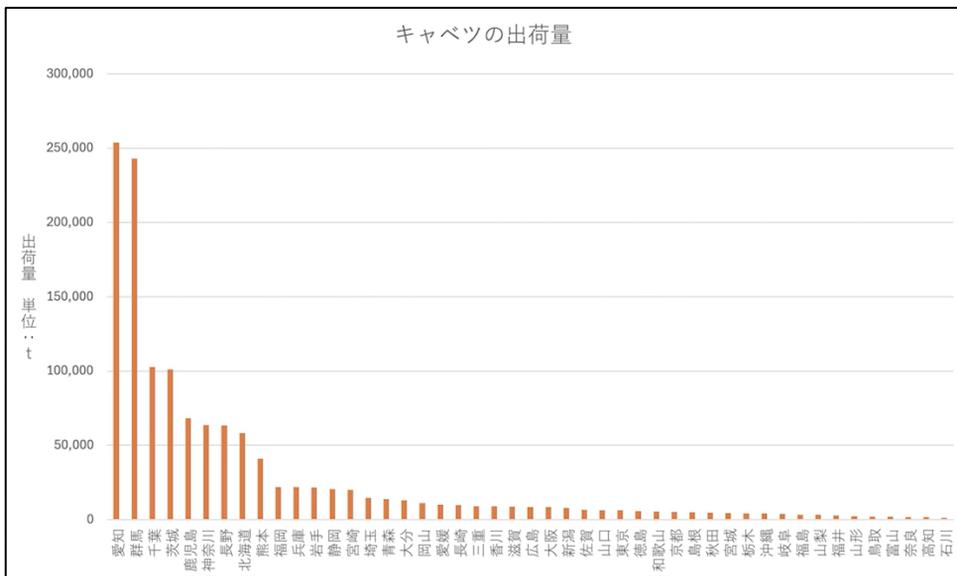
といった方法がある。



今回は、データを大きい(多い)順に並べてみよう。

- ①表全体を選んで、右クリック
- ②「並べ替え(かえ)」の中の「ユーザー設定の並べ替え」をクリック
- ③プルダウンで「出荷量」と「大きい順」を選んで、「OK」をクリック

4. グラフから読み取れること



こうすると、棒グラフから「どの都道府県がキャベツの出荷量が多いのか」を読み取りやすくなる。

エクセルを使えば簡単に棒グラフを作成することができるね。
ぜひ、ほかのデータにも活用してみてね。

